

# 良き企業市民としてできること

経営資源や専門能力の一部を社会に提供し、より良い社会の発展に貢献することが企業に期待されています。シチズングループでは、社名に込めた誇りと責任のもと、環境活動やボランティア活動など、多くの社会貢献活動に取り組んでいます。

## 環境

### 環境保護ウォーキング

西鉄城(中国)鐘表有限公司では、2007年より健康環境保護ウォーキングイベントを企画・実施しています。6回目となる2012年度は、6月5日の世界環境デーに、北京の平谷国際アベニューにて開催し、約80名の志願者が参加しました。ウォーキングを通じて、参加者は環境意識を高め、健康維持や地球環境保護の重要性を再認識しました。



## 環境

### 蝶の保護活動

絶滅危惧I類に指定されているオオルリシジミの生息地の一つであるシチズンファインテックミヨタの北御牧事業所では、2003年から地域の「オオルリシジミを守る会」の一員として、絶滅を防ぐために食草である豆科の植物「クララ」を構内に植え、食草の保護、害虫駆除などを行っています。また、子供たちに理解を深めてもらう「親子観察会」に協賛し、敷地や施設を開放しています。2012年は154名が参加しました。



## シチズンボランティアクラブ

### フィリピンの子供たちに歯ブラシを送ろう!

シチズングループでは国連グローバル・コンパクト参加企業として、世界の貧困撲滅のための活動を行っています。2012年もフィリピンのスラム街で無償の歯科医療活動を行っている「フィリピン医療を支える会 ハローアルソン!」へグループ34社の役員、従業員が参加し、3,710本の歯ブラシなどを集め現地へ送りました。今後も、従業員一人ひとりの自主的な参加で、社会がもつ課題を見つめるきっかけとなるような活動を続けていきます。



## ※シチズンボランティアクラブ

シチズングループ内の社会貢献活動を支える組織で、2008年に設置。

シチズン・オブ・ザ・イヤー

## 市民に感動を与える人々を応援する

「シチズン・オブ・ザ・イヤー」は、市民に感動を与え、市民社会の発展や幸せ・魅力づくりに貢献した市民を選び毎年顕彰する制度です。シチズン創立60周年に際し、広い視野から無名の市民を讃える賞が見られなかったことから社名の「CITIZEN（市民）」にふさわしいものと1990年に創設されました。2012年度は、以下の方々が受賞しました。



シチズン・オブ・ザ・イヤーの詳しい情報はWEBでご覧いただけます。

<http://www.citizen.co.jp/coy/index.html>



### パソコン操作支援ソフトを開発し 障がい者や難病患者に無償提供

脳性小児まひで手足、言語に障がいがある吉村さんは、独学でプログラミングを習得し、キーボードやマウスがなくても文字が打ち込めるパソコン操作支援ソフト「ハーティリーダー」を開発。その後、病気の進行で声を失う難病患者のために、文章を入力すると事前に録音した自分の音声で読み上げる「マイボイス」という画期的な機能を加えた。いずれも無償で公開しており、多くの障がい者や難病患者に希望を与えている。



吉村 隆樹 さん

### 二度のエベレスト女性最高齢 登頂記録を達成

2012年5月19日午前7時、多くのアクシデントに見舞われながらも、世界最高峰エベレストの山頂に立つ。自身のもつ女性最高齢記録(63歳、2002年)を10年ぶりに更新。山を下りれば普通の一生活者に戻る。登山歴は50年にもおよぶが、「畑仕事をすると普通の生活の延長線上にエベレストもある」と、仕事や畑仕事など日々の生活を大切にしながら、登山を続けている。



渡辺 玉枝 さん

### 義肢装具士資格を取得し、ルワンダの 障がい者に義肢の無償提供を続ける

ケニアに語学留学中、後に夫となるガテラさんからルワンダの紛争や障がい者の現況を聞き、帰国後、義肢装具士の資格を取得した。その後、ルワンダに渡り、義肢製作所、職業訓練施設など関連施設を自分たちの手で建設、運営しながら、これまで15年間で約6,000人に義肢を無償提供してきた。義肢の提供だけでなく、装具士の育成や障がい者に働く場所を提供する就労支援にも力を入れている。



ルダシングワ・真美 さん